

## 直接民主制の実現は可能か？

2022.11.13

### 1. そもそも日本人は民主主義を望んでいるのか？

人民にはそれぞれに主権がある。人民+主権=国民である。主権とは他の意思に支配されないその人固有のもの。主権を維持するためには義務も伴う。日本人は長らくあらゆることをお上にゆだねていた。

また、主権を主張するのは日本人的には美德とされていない。

### 2. 日本的民主主義とは

役人や政治家に主権をゆだねるのが日本的民主主義。かといって専制主義にならないのが日本の特色。

### 3. 行き過ぎた民主主義は衆愚政治をもたらすか？

国民の民度が低いというのは誤りである。それは、理想を追いもとめ過ぎているからである。世界中を見ても国民の民度というのは限りなく低いのである。民主主義が行きつくところまで行っても民度は上りも下がりもしない。したがって行き過ぎた民主主義は衆愚政治には結びつかない。衆愚政治になるのはほかに問題があるからである。

そもそもの政治家は必要ないというのが直接民主制へ移行すべき理由の一つである。

### 4. なぜ日本に直接民主制が必要なのか

日本人は民主主義を望んでいない、といいながら直接民主制を導入するというのはどういうことか。

ここで考えている直接民主制は、主として SNS を利用し直接意見を反映させたり、投票を行うシステムである。日本人は議論は不得手だが、SNS では日々発信している。そのほとんどはろくでもない意見なのだが、素人でも卓越した意見はあるだろう。

それらを拾い上げることができれば、政治に反映させることができる。日本人は寡黙だが、西洋の合理主義に匹敵するようなシステムを確立することはできると思う。

### 5. 直接民主制への道のり

第1段階 議会のない地方自治体の創設（黎明期）

人口減等により議会の存続の困難な地方自治体に直接民主制を導入する

第2段階 国民投票制度の充実（移行期）

SNS を利用した国民投票制度を完成させる

直接民主制の途中段階として重要事項は国民投票にかけることとする

第3段階 都道府県への直接民主制の適用（発展期）

小さな自治体を皮切りに直接民主制を広め、都道府県にも導入する

第4段階 歳入庁の創設（ここが本当の意味の直接民主制の入口）

国民投票により歳入庁を創設し、大幅な税制改革を行い、減税を目指す

第5段階 世界で初めての直接民主制国家の樹立（完成期）

1億人という大規模な直接民主制国家の樹立を目指す。

第6段階 強力なカリスマが直接民主制を支配する（衰退期の入口）

人間が介在する直接民主制は方向性を間違えるとポピュリズムに陥りやすい